Company Profile

クロスイメージング株式会社



防災関連システム

「第一報を、安全かつ迅速に伝えるために」

クロスイメージング株式会社

for 放送局システム

防災情報作画・送出システム

【NDS】New Disaster Station

災害発生時の放送現場を支える最前線の速報システム

各種防災データを解析し、作画・送出するシステムです。

地震情報画面・津波情報画面・各種スーパー画面をリアルタイムに作成・送出します。 視聴者に防災情報をわかりやすく伝えるため、多様な画面デザインに対応しています。音声連動も可能です。※オプション



汎用 音声システム

防災情報自動アナウンスシステム

【MVS】Media Voice Station

人手の足りない夜間早朝帯の緊急放送に

先進的防災技術実用化支援事業採択

各種防災情報を受信・解析し、読み上げ用音声ファイルを自動で生成、送出するシステムです。

早朝・深夜など、担当者が不在となる時間帯に大規模な災害が発生した場合でも、迅速な情報伝達を可能にし、運用者の負担を軽減します。



for 放送局システム

緊急地震速報・送出システム

【EEW】EEW Station

1秒を争う情報伝達 業界内最速の高速処理技術

緊急地震速報データを解析し、作画・送出するシステムです。
速報性の高い情報を迅速に確実に伝えるため、高速処理を実現しています。



HD-SDI リアルタイム入出力ボード HIO 244 PCI Express

弊社の送出機は、自社設計によるHD-SDI 映像出力ボードHIO244 PCI Expressを標準搭載しています。

放送の基幹に直結する気象防災送出装置において、PCの再起動を行うことなく長期間にわたり、安定した動作を実現しております。



for 高度利用者システム

緊急地震速報報知システム 津波情報対応

【DPASS】DPASS Series

会社や学校、商業施設等で地震対策を

気象庁から発報される高度利用緊急地震速報を受信し、揺れが到着するまでの時間と予測震度を音声でお知らせします。
サーバー等の準備を行う必要がなく、端末設置のみで手軽に導入可能です。



SH700-J (POSEIDON)

気象関連システム・その他取り扱い製品

「安心な暮らしを支えるために」

for 放送局 システム

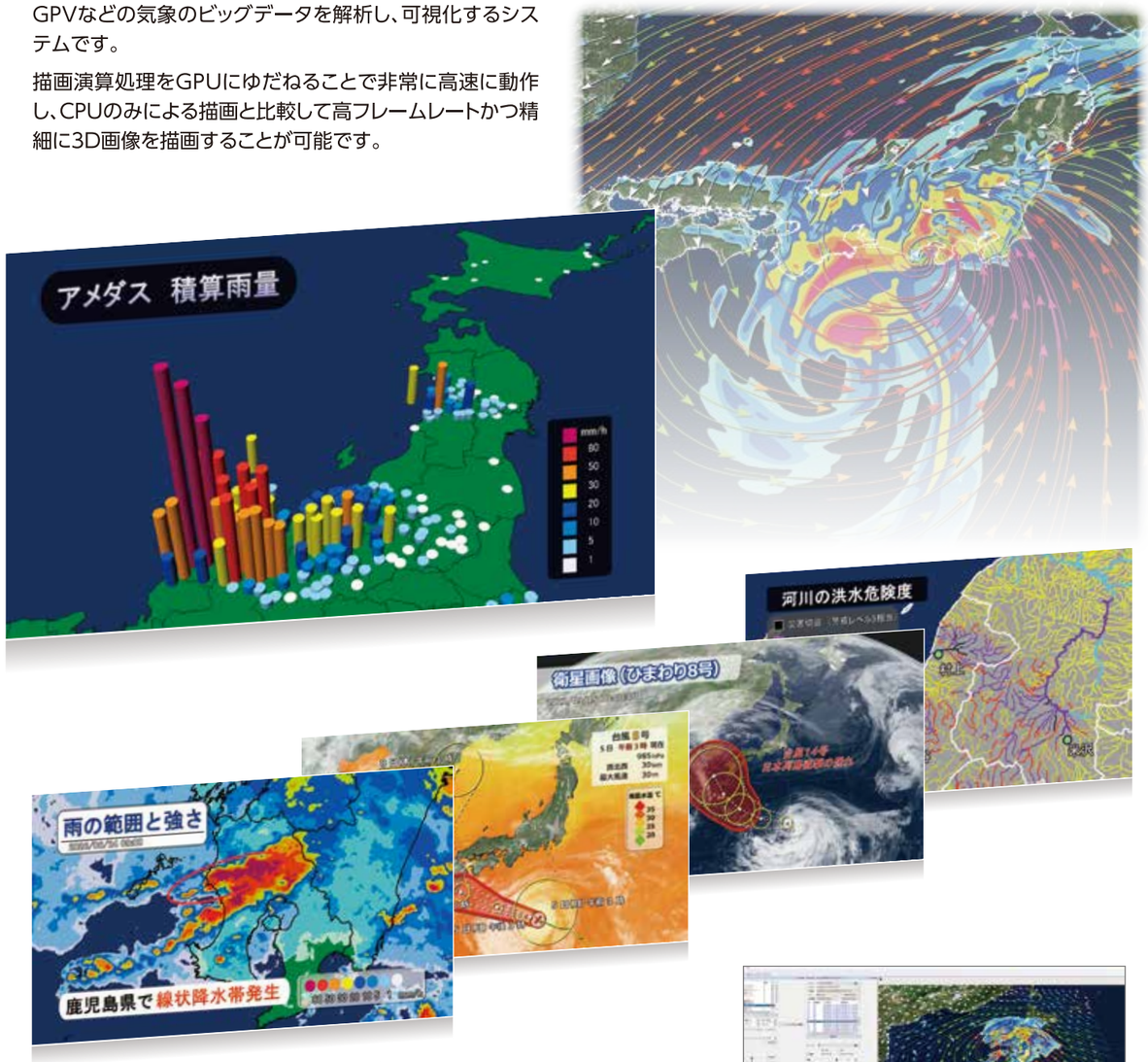
3D気象情報作画システム

【BOLT】BOLT Weather Station

高精細かつ高速レンダリングで 訴求力のある気象グラフィックを実現

GPVなどの気象のビッグデータを解析し、可視化するシステムです。

描画演算処理をGPUにゆだねることで非常に高速に動作し、CPUのみによる描画と比較して高フレームレートかつ精細に3D画像を描画することが可能です。





さらに、オーサリングツールで複数のデータの重ね合わせや、カメラモーションによる視点の移動などを手動で設定し、動的・訴求力のある気象画面を作成します。

時間毎の気象変化を分かりやすく表現することが可能です。

for 放送局 システム

気象情報作画・送出システム

【NWS】New Weather Station

気象原稿の自動読み上げ可能 伝わるお天気番組をこれ一台で

各種気象データを解析し作画・送出するシステムです。日々のお天気番組に欠かせない情報をリアルタイムに生成します。送出は、マスターからの制御により完全自動送出を可能とします。

さらに、放送用画面に合わせて気象データを翻訳・編集し、自動的にアナウンスする自動音声合成機能を搭載しており、アナウンサー不在時のOAサポートとしてご活用いただけます。



for 放送局 システム

CATV局向け 気象・防災情報送出システム Lアラート対応

【MCS】Media Community Station

地元のお天気から防災情報まで 映像と音声で確実な情報伝達！

一画面に、地元のお天気情報や、地域のイベント情報、広告画像などを表示することが可能です。さらに防災情報発表時には、緊急テロップが割り込み表示され、音声喚起機能※1により防災情報の読み上げを行うことが可能です。

現在、全国で多数のケーブル局様にご採用いただいており、ケーブル局ならではの地域に密着した情報提供にご活用いただいております。

※1: オプション機能



各種ユーティリティ

Utilities

データ放送

各データ放送システムとの連携が可能です。
- CSVなどのテキスト情報のBTB変換
- 画像の減色処理
- ARIB-JPEG変換
- ARIB-PNG変換

L字システム・ホームページ

放送システムでL字システム用、またはホームページ用に画像を生成し、連携が可能です。切り出しやリサイズにも対応しています。

運用支援端末

運用者をサポートするため、気象防災情報を原稿形式で表示させます。同一ネットワーク内であればどこからでも閲覧可能です。

LED表示機

ネットワークで接続されるLED表示機との連携が可能です。入電内容を音と光る文字で通知し、報道フロア内の迅速な情報共有をサポートします。

他、外部機器との連携でユーザーのスムーズな運用をサポートします。

PATLITE　原稿印刷機能　OA確認メール通知機能　局内監視装置との連携

【企業理念】

気象防災ビジネスを通じ、広く社会に貢献する、誇りある企業を目指します

気象情報や防災情報は、人々の安全と生活を守るうえで極めて重要なものです。

私たちクロスイメージングは、1999年の創業以来、気象・防災情報に特化したシステムインテグレーターとして、放送の現場を支える技術を提供してまいりました。

システムの設計から開発、保守までを一貫して担うことで、信頼性の高い運用を支えています。

これからも、長年にわたる経験とノウハウを生かし、信頼される技術で、社会の安心をつくり続けてまいります。

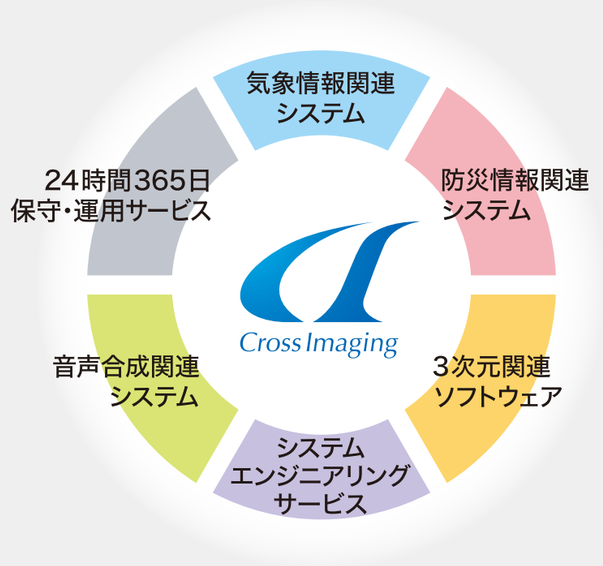
【主要取引先】

日本放送協会

JNNネットワーク28社

日本テレビ放送網株式会社	株式会社TBSテレビ	株式会社あいテレビ
株式会社テレビ朝日	北海道放送株式会社	株式会社テレビ高知
株式会社テレビ東京	株式会社青森テレビ	RKB毎日放送株式会社
株式会社フジテレビジョン	株式会社IBC岩手放送	長崎放送株式会社
関西テレビ放送株式会社	東北放送株式会社	株式会社熊本放送
朝日放送テレビ株式会社	株式会社テレビユー山形	株式会社大分放送
中京テレビ放送株式会社	株式会社テレビユー福島	株式会社宮崎放送
山口朝日放送株式会社	株式会社テレビ山梨	株式会社南日本放送
日本BS放送株式会社	株式会社新潟放送	琉球放送株式会社
スカパーJSAT株式会社	信越放送株式会社	（敬称略）
株式会社AbemaTV	株式会社チューリップテレビ	
株式会社STVラジオ	北陸放送株式会社	
株式会社エフエム群馬	静岡放送株式会社	
株式会社TBSラジオ	株式会社CBCテレビ	
横浜エフエム放送株式会社	株式会社毎日放送	
ケーブルテレビ 全国40局	RSK山陽放送株式会社	
株式会社ハレックス	株式会社中国放送	
株式会社気象サービス	株式会社山陰放送	
伊藤忠ケーブルシステム株式会社	テレビ山口株式会社	

【事業内容】



【会社概要】

会社名	：	クロスイメージング株式会社
所在地	：	〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-5-1 A-PLACE 五反田駅前９階
役員	：	代表取締役社長　橋本　浩美 取締役　渥美　雅仁
エグゼクティブアドバイザー	：	太田　純一
特別顧問	：	山本　孝二 (第18代気象庁長官)
特別顧問	：	橋田　俊彦 (第25代気象庁長官)
設立	：	平成 11 年 8 月
資本金	：	1 億円
取引銀行	：	りそな銀行、芝信用金庫、横浜銀行
関連会社	：	クロスイメージング・サービス株式会社（24時間365日 保守・運用サービス）

【会社沿革】

1999 年 8 月	会社設立（資本金1,000万円）、同年11月横浜市にて営業開始
2002 年 3 月	資本金を1,200万円に増資
2008 年 5 月	クロスイメージング株式会社に社名変更
2013 年 8 月	日本映画テレビ技術協会より、3D気象情報作画システム（BOLT Weather Station）が映像技術賞　審査員特別賞を受賞
2014 年 7 月	会社を品川区西五反田に移転
9 月	第18代気象庁長官「山本孝二」氏が特別顧問に就任
11月	資本金を2,400万円に増資
2015 年10月	資本金を6,000万円に増資
2017 年 6 月	資本金を1億円に増資
2019 年 7 月	第25代気象庁長官「橋田俊彦」氏がエグゼクティブアドバイザーに就任
2026 年 5 月	クロスイメージング・サービス株式会社 (関連会社) 設立 (資本金1000万円)、同年6月品川区にて営業開始

Cross Imaging



アクセス
JR五反田駅西口駅前
東急池上線五反田駅より徒歩1分
都営浅草線五反田駅A1出口より徒歩1分

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-5-1
A-PLACE五反田駅前9F
(TEL)03-6417-9190 (FAX)03-6417-9195

https://crossimaging.jp/